

<b>科目名：発達心理学</b> ( Development Psychology ) 履修年次/時期：1 年次 後期 授業形態：講義 担当教員：大島 昭宏 (実務経験有)		選必 2 単位
学修目的	人は誕生から死に至るまで、生涯を通して発達し続ける存在である。発達は、生物学的な資質と環境との関連で多様な現れ方を示す。これまでの自分を振り返り、発達し続ける存在であることを学ぶ。さらに、習得した人間観・発達観を土台にして患者さんの心的世界の理解をはかる。 DP1, 2及びCP1, 4, 5に関連する。 科目 No.S1D16S32	
到達目標	①生涯発達心理学の概念について説明できる。 ②各発達段階の課題について説明できる ③発達の多様性を理解する。 ④発達の課題と社会問題との関連を理解する。	
授業概要	人の誕生から死に至るまでの各発達段階の課題について理解しその多様性を学ぶとともに、現代日本社会において生じている問題との関連について考える。 主に講義形式で行う。事前に教科書の該当部分を読んできていることを前提に進める。教員と学生及び学生同士の対話を交えて、生涯発達上の課題について考える。	
評価方法	授業後のリアクションペーパー及び小論 (50%)・学期末のレポート (50%) レポートに対するフィードバックは、授業中に行う。	
予習・ 復習時間	【予習】2 時間 事前に教科書の該当ページを読んでくること。 【復習】2 時間 配布資料や教科書の該当ページを見なおして内容を確認するとともに理解を深める。	
教科書	『発達心理学 15 講』北大路書房	
参考書	授業の際に紹介する。	
オフィス- 連絡先	金曜日4限の講義前 10 分間 oshima@kdu.ac.jp 学生相談室に不在の時はメールでお願いします。	